

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
 気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

Information

参加者・演題募集中

「生活モデル」 日本保健医療社会学会 第41回大会

演題締切1月9日／東京

演題募集

日時：5月16日(土)・17日(日)
 会場：首都大学東京荒川キャンパス(東京都荒川区)
 大会長：三井さよ(法政大学社会学部)

テーマ：生活モデルへの転換
 プログラム：シンポジウム「この20年で医療はどう変化したか？」
 生活モデル・セルフケア・自己決定①「病院の世紀から地域包括ケアの時代へ」猪飼周平(一橋大学)②「患者中心・セルフケアとは何だったのか」松繁卓哉(国立保健医療科学院)③「死にゆく人々へのケアはどう変化したか」田代志門(昭和大学)、「コメント」美馬達哉(京都大学)、「戸ヶ里泰典(放送大学)／教育講演「人工呼吸器からみえる医療・家庭・社会」大森健(「M」首都圏プロック)／ラウンドテーブル・ディスカッション

参加費：会員6000円、非会員7000円、学生会員4000円、学生非会員5000円
 ※事前申込(4/13まで)は各1000円引

【演題募集】

募集概要：一般演題(口演／ポスター)、ラウンドテーブル・ディスカッション(企画と話題提供)
 詳細：ホームページ

問へく2/28 法政大学社会学部三井研究室(三井さよ)

✉ jstn41@ml.hosei.ac.jp

看護科学域(清水準一)

☎ & FAX 03-3881-7267

✉ jstnizu@mu.ac.jp

http://square.unin.ac.jp/
 medsoc/conf2015

がん・患者家族

浄土真宗東京ビハラー
 がん患者・家族
 語らいの会

1月10日／東京

参加者募集

日時：1月10日(土)

13時30分～16時30分

会場：築地本願寺講堂(東京都中央区)

テーマ：臨床仏教の可能性——

台湾大学附属病院の事例を参考に

して

講師：神仁(臨床仏教研究所主幹・

上席研究員)

問 浄土真宗東京ビハラー

(築地本願寺内)

〒104-0045

東京都中央区築地3-15-1

☎ 03-5565-3418

小児精神

公開子育て講演会

メンタルヘルス研修

1月13・14日／宮城

受講者募集

講師：富田富士也(子ども家庭教

育フォーラム代表 文京学院大学生涯学習センター講師、保育ネットワーク・ミルク顧問)

1. 公開子育て講演会

日時：1月13日(火)

18時30分～20時30分

会場：都城市内会議室(宮城県都城市)

テーマ：パーソナリティ「障害」

全対応Q&A

定員：先着20名程度

参加費：3240円

問 求10ネットワーク

(保育者を中心とした会・山之口子育て支援センター内)

☎ 0986-57-12102

2. メンタルヘルス研修

日時：1月14日(水)10～12時

会場：シルバヤングふれあいの館(宮城県都城市)

テーマ：お母さんも先生も抱きしめられたい——「ねえ、ぎゅつとして」気づいた今日からはじめの一步

定員：先着50名程度

資料代：1000円

問 カウンセリング研究会

(子ども家庭教育フォーラム内)

☎ 047-394-6000

FAX 047-394-6010

ターミナルケア

生と死を考える会

連続講座

1・2月／東京

受講者募集

テーマ：現代を生きるケアの思想と実践——いのちのバトンタッチに向けて

1. 高齢社会の課題とケアの精神とは

日時：1月21日(水)

プログラム：「高齢社会における福祉と介護の実情と課題」前田邦博(文京区議会議員)／「在宅看護の基本精神について」原礼子(慶應義塾大学在宅看護学教授)

2. ターミナルの人に寄り添うケアを求めて

日時：2月4日(水)

プログラム：「高齢者終末期ケアとコミュニケーション」大瀧竹彦(本会副理事長、老年病・終末期医療医師)／「日本の伝統とターミナルケアの精神」田畑邦治(本会理事長、白百合女子大学教授)

3. 遺族の悲しみにどう向き合い、寄り添うか

日時：2月18日(水)

プログラム：「死別の『かなしみ』とその寄り添う姿勢」藤井忠幸(本会副理事長、グリーフセラピスト)／「自死遺族のケアから学んで」小山達也(本会理事、東京女子医科大学精神看護学講師)

【以下共通】

時間：18時30分～20時30分

会場：東京YWCA会館地下1階B11室(東京都千代田区)

参加費：会員・学生1500円、一般2000円(当日払)

申込方法：郵便、FAX、メール、電話(火・金午後)にて

問 NPO法人生と死を考える会
〒101-0062 東京都千代
田区神田駿河台1-8-11
東京YWCA会館214号室
☎03-5577-3935
FAX 03-5577-3934
✉koenka@seitosi.org
http://www.seitosi.org/

在宅医療

全国在宅療養支援
診療所連絡会
第2回全国大会

2月14・15日／東京

参加者募集

日時：2月14日(土)・15日(日)
会場：ステーションコンファレン
ス東京(東京都千代田区)
テーマ：療養の個性性とそれを支
える在宅医療の多様性
プログラム：②/14「類型の多
様性——強化型在宅療養支援診
療所」在宅療養支援診療所、かか
りつけ医、在宅支援病院「地域
と多様性——離島、過疎地、被
災地の在宅医療」／第5回東京都
在宅医療推進フォーラム「在宅医
療におけるマネジメントと質」公
開講座①多職種で支える在宅医
療の質の担保と継続性、②グルー
プ診療としての在宅医療の運営
②/15「在宅支連全国大会記念シ
ンポジウム「日本の在宅医療」/
「適正化に向かう診療報酬制度」/
「世界の在宅医療——イギリス
GP、オランダ、ドイツSAVP
各国の事情」／ランチョンセミ

ナー①在宅での非がん疾患の医
学的管理と緩和ケア、②在宅医
療を始めよう！——在宅医療の
質Ⅱ理念×システム×制度の知識
／事前アンケートから出された課
題に対するディスカッション
対象：医師、歯科医師、看護師、
薬剤師など在宅医療に関心のある
専門職ならびに市民
参加費：……
②/2/6 1万5000円
②/7/7 1万8000円、懇
親会8000円別途
問 事務局
(新宿ヒロクリニク内)
〒160-0023
東京都新宿区西新宿3-3-11
杉本ビル3階
☎03-6279-0825
(平日10～17時)
FAX 03-6279-0835
✉hcsn2015@hiro-clinic.com
http://zaikuiyo.or.jp/zaishi
ren2015/

介護報酬改定

ウエルビー主催セミナー
「2015年度介護報酬
改定から地域包括ケアの
未来を探る」

2月15日／東京

受講者募集

日時：2月15日(日)
13時40分～16時40分
会場：フォーラムエイト(東京都
渋谷区)
講師：鈴木邦彦(日本医師会常任

理事、介護給付費分科会および中
医協委員、医療法人博仁会理事
長、青木正人(ウエルビー代表)
内容：「地域包括ケア元年」どう変
わるのか?「居宅サービスの報酬
および基準の変更ポイント」施設
サービスの報酬および基準の変更
ポイント／新しい総合事業の取り
組みのポイント、他
定員：38名(先着)
対象：介護事業経営者・幹部・管
理者、およびそれらに準ずる方
参加費：一般9720円(その他
会員区分等により違いあり)
申込方法：専用申込書をFAX、
またはホームページより
問 ウエルビー
☎03-5428-5785
FAX 03-5428-5786
✉info@wel-be.net
http://www.wel-be.net

倫理・哲学と政策

講演「ファビエンヌ・
ブルジエール&
ギヨーム・ルブラン」

3月19日／東京

参加者募集

日時：3月19日(木)
18時30分～20時30分
会場：アンステイチュ・フランセ
東京「エスパス・イマージュ」(東
京都新宿区)
テーマ：「ケア」の社会は個人を基
軸とする社会と両立するか?
講師：ファビエンヌ・ブルジエ
ール(パリ第8大学哲学教授、ギ

ヨーム・ルブラン(ボルドー・モ
ンテニユ大学哲学教授)
※日本語同時通訳付
参加費：無料
詳細：メールにて
問 アンステイチュ・フランセ東京
☎03-5206-2500
✉t.harayama@toyo.jp(原山哲)

介護報酬改定

日本訪問看護財団研修
2015年度介護報酬
改定セミナー

3月22日／東京

受講者募集

日時：2015年3月22日(日)
10～16時30分
会場：東京工科大学(東京都大田
区)
対象：ステーションおよび病院の
訪問看護従事者、事務員など
ねらい：訪問看護関連報酬・制度
を理解し適切に活用する
プログラム：介護保険報酬改定内
容と活動の仕方、訪問看護関連の
最新情報、他
講師：厚生労働省担当官、佐藤美
穂子(本財団常務理事)
受講料：会員7000円、
非会員1万7000円
詳細：ホームページ
問 日本訪問看護財団(研修担当)
〒150-0001
東京都渋谷区神宮前5-8-2
日本看護協会ビル5階
☎03-5778-7005
FAX 03-5778-7009

http://www.jvnt.or.jp/

「生活ケア」

日本赤十字看護学会
第16回学術集会

6月27・28日／東京

参加者募集

日時：6月27日(土)・28日(日)
会場：日本赤十字看護大学(東京
都渋谷区)
テーマ：赤十字の「しなやかな強
さ」——1人ひとりを大切にする
生活ケアのデザイン
プログラム：会長講演「看護実践
批評の試み——しなやかな強さ
の探求に向けて」高田早苗(日本
赤十字看護大学学長)／教育講演
「当事者とともに歩む、これからの
専門家ケアのかたち」猪飼周平
(一橋大学教授)／特別講演兼市民
講座「明けぬ夜はない——住
民の生活再建を願って」馬場有(福
島県浪江町長／シンポジウム「ケ
ア共同体を生み出す、運動体とし
ての赤十字」惣万佳代子(NPO
法人「このゆびとまれ」代表)、
村松静子(在宅看護研究センタ
ーLLP代表)、浦田喜久子(日本
赤十字九州国際看護大学学長)
問 事務局
(日本赤十字看護大学内)
〒150-0012
東京都渋谷区広尾4-1-3
☎03-3409-0589
✉jrcn@edcross.ac.jp
http://www.jrcn16.jp